

# 薩摩志士の会 時局講演会

## 民族派右翼の思想と行動に迫る

### 【基調講演】

#### 第一部 「戦後における大衆の不敬発言と

#### 言論の自由・公共の福祉・公序良俗を考える」

講師 **松田晃平** 氏

##### <経歴>

平成3年8月24日、三重県津市生まれ。平成22年、三重高等学校卒業。生徒会長を務める。

平成26年、国士舘大学政経学部政治学科卒業。学生時代より、各地に赴き保守、右翼運動に参加。24歳の時、月刊WILLを発行する出版社に対する抗議活動で逮捕。有罪判決が下る。現在は山梨県甲府市に拠点を移し、社会奉仕活動を行なう。

#### 第二部 「最高敬語は何故必要なのか？ ～尊皇とは運動ではなく真心である～」

講師 **河原博史** 氏

##### <経歴>

大日本愛國團體聯合・時局対策協議會議長代行、同血社會長。昭和四十五年、神奈川県藤沢市生まれ。二十三歳から民族運動に参加し、平成十二年に「同血社」を結成。

平成十七年、竹島問題が浮上。自身の小指二本を断指し、血判状と共に盧武鉉大統領（当時）に送り付け〔青瓦台〕、もう一本を小泉純一郎内閣総理大臣宛（当時）に持参する〔内閣府〕。同血社は日本共産党演説会衝突事件、外務省、自民党、民主党等各所へのペンキ投擲事件、日本刀を所持し自民党本部を襲撃する（未遂）など過激な行動で世間の注目を浴びる。同血社による断指の数は計六指に及ぶ。また、いち早く街宣車やスローガンに重点を置く運動から脱却し、神道と国学に基づく運動を展開すると同時に幕末の勤皇の志士の顕彰も行っている。

座右の銘「求学求道」

※質疑応答あり

日時 **令和3年11月6日（土）午後6時開始**（受付・開場5時半～）

場所 天文館ビジョンホール4階（定員70名）（鹿児島県鹿児島市東千石町13-3）

電話 099-822-0401（近隣にコインパーキングあり）

参加費 **2000円**

開催事務局

薩摩志士の会 担当 福沢 070-2338-0918 鹿児島市加治屋町12-8 6階

※席数に限りがありますので申し込みは早めにお問い合わせください。

講演会終了後、講師を囲んで懇親会を開催いたしますので、参加希望の方は当日お申し付けください。

### 【FAX 送信票】

099-219-3056

氏名			
連絡先		同行者	名